

贈りたい本大賞

11月15日(日)、山梨県立図書館において「贈りたい本大賞」大切な人に贈りたい1冊の表彰式が行われました。

この賞は、山梨県教育委員会が、県民の読書活動に対する理解を深め、本を贈る習慣の定着を図る「やまなし読書活動促進事業」の一環として行われたもので、大切に思う人に贈りたい本について応募があつた4,502点から選ばれたものです。

大賞5作品のうち、南部中学校の樋口信也教諭が、息子さんに送りたい本として推薦した『散り椿』(葉室 麟著)が選ばれました。

優秀賞に南部

中学校3年生の遠藤真歩さんが自分に自信がない人へ贈りたい本として推薦した『私は私のまで生きることにした』(キム・スピヨン著)が選ばれました。

また同表彰式において南部中学校が読書推進活動を認められ学校賞に選ばれ、南部中学校3年生で図書委員長の木内美吹さんが代表で受賞しました。

おめでとうございます。



左から樋口信也教諭・木内美吹さん・遠藤真歩さん

授賞作品はアルカディア文化館へ展示してありますのでご覧ください。(8ページに関連記事があります。)



受賞おめでとうございます



ありがとうございました

11月23日(月)まで町立美術館で個展を開催しておりました、日本画家の伊東正次(いとうまさつぐ)さんより、万沢西行公園から眺めることができ、「盆中の富士」を描いた絵画を寄贈していただきました。今後、町の公共施設に展示し、町民の方々にお披露目したいと思います。

絵画寄贈